

平成 29 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人  
上富田町社会福祉協議会

## 平成29年度事業報告

少子高齢化の進行、一人暮らしの高齢者世帯の増加、生活困窮者の問題、医療、介護への不安と負担など、地域における様々な生活課題を抱えています。このような背景の中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを使命として、関係機関との連携強化のもと住民の方々のご意見ご協力をいただきながら、事業を展開してまいりました。

介護保険事業として居宅介護支援事業・訪問介護事業・通所介護事業を関係機関と連携を図りながら実施しました。

また、介護保険法の改正により、介護予防・日常生活支援総合事業として介護予防支援事業・介護予防訪問事業・介護予防通所事業を地域包括支援センターと連携を図りながら実施しました。

在宅福祉活動では、生きがい活動支援通所事業、配食サービス、外出支援サービス、介護予防一般高齢者施策事業など行いました。

ボランティア活動では、各福祉施設での活動や配食サービス・福祉バザー等に取り組んで頂きました。また、熊野高校サポーターズリーダー部によるハートフルチェック（学生声掛け訪問活動）を行いました。各地区では、登・下校時に交差点等に於いて、児童の安全確認に取り組み好評を頂いています。

赤い羽根共同募金・社協会費加入推進につきましては町内会の皆様方のご芳志を受けご協力頂きました。募金の配分金、社協会費は、地域福祉推進のために活用しました。

心配ごと相談では、住民の方々の悩み事を人権擁護委員、行政相談委員、法務局相談委員、知識経験者が対応しました。

福祉教育の推進では、児童・生徒の社会福祉への理解や活動を深めるために、町内の福祉協力校等に助成を行いました。（小学校5・中学校1・高等学校1）

田辺・西牟婁社協の広域事業では、大規模災害時に連携し、迅速かつ有効な相互支援活動が実施できる体制づくりの研修を行いました。

子育て支援事業では、夏休みの日曜日に1日親子で楽しい一日を過ごす場を提供しました。

その他では、愛の日事業、ゲートボール・グラウンドゴルフ大会、健康福祉まつりを開催しました。また、これからの災害に備えて災害ボランティアセンターの運営訓練等を行っています。

これらの福祉活動を進めるために、職員の資質の向上、自主財源の確保に努めながら、関係行政機関・民生児童委員等をはじめ、地域の皆様の協力と連携のもと、必要とされる社協を目指して各種の取り組みを展開してまいりました。

平成29年度実施した事業は次のとおりです。

## 1. 社会福祉事業

### (1) 法人運営事業

#### ①理事会

第1回 平成29年 5月29日 (出席理事11名・監事2名)

○平成28年度事業報告書・法人単位資金収支計算書及び

法人単位貸借対照表並びに財産目録の承認について

○評議員会の召集について

○評議員選任・解任委員会の召集について

○評議員の解任につき意見を求めることについて

○評議員の選任につき意見を求めることについて

第2回 平成29年 6月22日 (出席理事9名・監事2名)

○経理規程の一部改正について

○会長・副会長の選定について

○企画・財政委員の委嘱について

第3回 平成29年10月12日 (出席理事6名・監事1名)

○経営改善計画について

第4回 平成29年11月 7日 (出席理事9名・監事1名)

○経営改善計画について

○平成29年度法人全体収支第1次補正予算について

○評議員会の召集について

第5回 平成29年11月22日 (出席理事8名・監事2名)

○福祉センターの増築について

第6回 平成30年3月20日 (出席理事9名・監事2名)

○事務局規程の一部改正について

○職員給与規程の一部改正に3つについて

- 定款施行細則の一部改正について
- 平成29年度法人全体収支第2次補正予算について
- 平成30年度事業計画について
- 平成30年度法人全体決算について
- 評議員会の召集について

## ②監事会

第1回 平成29年 5月19日

- 平成28年度介護保険事業の実績について
- 平成28年度事業報告書・法人単位資金収支計算書及び法人単位貸借対照表並びに財産目録の監査について

第2回 平成29年11月13日

- 介護保険事業の状況等について
- 平成29年度中間監査について

## ③評議員会

第1回 平成29年 6月14日 (出席評議員11名)

- 平成28年度事業報告書・法人単位資金収支計算書及び法人単位貸借対照表並びに財産目録の承認について
- 理事の選任について
- 監事の選任について

第2回 平成29年11月16日 (出席評議員9名)

- 経営改善計画について
- 平成29年度法人全体収支第1次補正予算について
- 理事の選任について

第3回 平成30年 3月29日 (出席評議員19名)

- 平成29年度法人全体収支第2次補正予算について
- 平成30年度事業計画について
- 平成30年度法人全体収支予算について

## ④評議員選任・解任委員会

第1回 平成29年 6月 6日 (出席評議員選任・解任委員5名)

- 評議員の選任について

## ⑤三役会

- 平成29年 5月17日 理事会議案について
- 平成29年 6月 7日 評議員会議案について

- 平成29年 7月 6日 理事会議について
- 平成29年10月12日 理事会議案について
- 平成30年 2月13日 委員会議案について
- 平成30年 3月 9日 理事会議案について

#### ⑥各委員会

##### ※企画委員会

- 平成30年 2月22日  
副委員長の選出について  
事業実施状況について  
介護保険事業の現状について  
平成30年度事業計画について

##### ※財政委員会

- 平成30年 2月23日  
委員長の選出について  
事業実施状況について  
介護保険事業の現状について  
平成30年度法人全体収支予算について

##### ※広報編集委員会

- 平成29年 4月14日社協だより（第123号）編集について
- 平成29年 6月12日社協だより（第124号）編集について
- 平成29年 8月10日社協だより（第125号）編集について
- 平成29年10月13日社協だより（第126号）編集について
- 平成29年12月11日社協だより（第127号）編集について

##### ※かみとんだ健康福祉と文化のまつり実行委員会

- 平成29年 9月21日 実行委員会役員会
- 平成29年10月 5日 実行委員会役員会
- 平成29年10月31日 実行委員会役員会

## (2) 共同募金事業

### 赤い羽根募金(共同募金)

全国一斉に10月1日から12月31日にかけて実施されました。  
戸別募金は町内会のご協力をいただきました。又、スーパー等には募金箱を設置しました。集まった募金は全額和歌山県共同募金会へ納入

しました。

※実績額 1,047,065円・・・全額県共同募金会へ

内訳 戸別募金 1,028,480円

募金箱他 18,585円

※平成29年度県共同募金会からの配分金

386,661円

### (3) 地域福祉活動

#### ①社協会員の加入促進

各地区ごとに、福祉委員会を開催して社協事業について説明し会員加入や福祉バザーへの出品物の取りまとめをお願いしました。

○平成29年9月 5日 下鮎川 地区 PM7:00～

○平成29年9月 6日 市ノ瀬 地区 PM7:00～

○平成29年9月 7日 岩田 地区 PM7:00～

○平成29年9月 8日 岡 地区 PM7:00～

○平成29年9月11日 生馬 地区 PM7:00～

○平成29年9月12日 大谷 地区 PM7:00～

○平成29年9月13日 朝来 地区 PM7:00～

○平成29年9月14日 南紀の台地区 PM1:30～

※加入世帯数 3,086世帯 合計金額 1,164,750円

#### ②平成29年度寄付金

※寄付金収入額 793,832円

内訳 満中陰志 20件 600,000円

金一封他 13件 193,832円 合計33件

※上記以外にも個人、団体様から清拭布、電動ベッド、車いす、タオル等たくさんの品物をいただきました。

#### ③生活福祉資金貸付事業（県社協からの委託）

低所得者世帯・障がい者世帯・高齢者世帯に対して、その世帯の自立更生のために貸付を行っています。本会は相談等の窓口となり県社協が貸付を行います。

※生活福祉資金貸付状況 4件 546,037円

#### ④福祉サービス利用援助事業

判断能力が不十分な高齢者や障がい者の方々6名に日常生活の手伝いや預金通帳の預かり支払いを提供しました。

⑤成年後見人制度

判断能力が不十分な知的・精神障がい者等の方を法律的に保護し、支える制度で本会が1名の後見人となっています。

⑥広域社協事業(田辺西牟婁災害対応訓練事業)

平成30年 1月21日(日) Big・Uで実施しました。

田辺・白浜・すさみ・上富田の4社協で、大規模災害時に連携し、迅速かつ有効な相互支援活動が実施できる体制づくりの研修を行いました。副会長・職員24名が参加

⑦ふれあいいきいきサロン事業

高齢者等のとじこもり・介護予防・お互いの親睦や交流を図るために各団体に助成を行いました。

※実施団体 16団体 金額 449,000円

⑧ゲートボール大会(第28回)・グランドゴルフ大会(第17回)

岩田公園コートにおいて、10月11日(水)に開催しました。

参加者数 ゲートボール 14名 グランドゴルフ 73名

⑨愛の日事業

11月15日を中心に、在宅の重度障がい児・者の方々には民生児童委員が、福祉施設へは理事が訪問しました。

※在宅訪問・・・11月9日～15日

在宅の重度障がい児・者(187名 374,000円)

※福祉施設訪問・・・11月15日

みかん箱(15箱 45,000円)

牟婁あゆみ園、南紀支援学校、はまゆう支援学校、愛の園  
檜の木作業棟、牟婁さくら園、あすか作業所

⑩一人暮らし高齢者等学生声掛けボランティア事業(ハートフルチェック)

	訪問者数		訪問者数
4月	0	10月	11
5月	0	11月	19
6月	36	12月	10
7月	13	1月	38

8月	0	2月	32
9月	0	3月	0
		計	159

⑪小地域コミュニティ活動支援事業（まちかどカフェ）

町内の公民館や町内会館等を拠点に、地域の皆さんが中心となり各地域でカフェを開催し、みんなが集まる場所作りを支援しました。

※町内 34箇所

	利用者数		利用者数
4月	444	10月	436
5月	418	11月	470
6月	384	12月	497
7月	397	1月	331
8月	312	2月	454
9月	405	3月	474
		計	5,022

⑫かみとんだ健康福祉と文化のまつり

11月5日（日）作品展示・各種バザーなどの催しが行われました。

今年も農業祭と同時開催して多くの方々が来場しました。

来場者数 延べ 1,800人

⑬福祉機器の無料貸出

町内にお住まいの高齢者・障がい者等の方で福祉機器が必要な方に無料で貸出しました。

⑭ボランティア活動

ボランティアセンターとして活動の機会、学習の機会の提供、活動する人への支援、総合推進・連絡調整、活動基盤の整備等を行いました。

またボランティア連絡協議会では施設ボランティアとして活動を行いました。また、配食サービスや通所介護等にもご協力いただきました。

⑮広報・啓発事業

年間5回社協だよりを発行し、またホームページにて福祉情報等を発信しました。



⑩福祉関係団体の支援と連携

月 日	事 項	参加者数
4. 20	県ボランティア連絡協議会総会	1名
4. 28	わかやま社協ワーカー勉強会	2名
5. 12	紀南ブロック会議	1名
6. 21	社会福祉協議会における介護保険事業検討会	1名
6. 23	わかやま社協ワーカー勉強会	2名
7. 6	地域福祉コーディネーター研修会	2名
7. 13	主任介護支援専門員更新研修会	1名
7. 19	防犯ボランティア紀南ブロック交流会	2名
7. 22	主任介護支援専門員更新研修会	1名
7. 23	主任介護支援専門員更新研修会	1名
7. 26	紀南ブロック会議	1名
8. 4	市町村共同募金委員会ブロック別会議	2名
8. 5	主任介護支援専門員更新研修会	1名
8. 6	主任介護支援専門員更新研修会	1名
8. 24	RUN伴(ランとも)和歌山2017実行委員会	3名
8. 25	わかやま社協ワーカー勉強会	2名
9. 2	わかやま社協ワーカー交流会	1名
9. 2	主任介護支援専門員更新研修会	1名
9. 3	主任介護支援専門員更新研修会	1名
9. 11	地域福祉コーディネーター研修会	2名
9. 22	主任介護支援専門員更新研修会	1名
9. 23	社協ワーカー学習会 in すさみ	1名
9. 26	田辺保健医療圏の医療・介護連携基盤構築事業説明会	2名
10. 27	わかやま社協ワーカー勉強会	3名
10. 30	生活支援コーディネーター研修会	1名
11. 1	労務・安全衛生講習会	1名
11. 8	県ボランティア連絡協議会役員会	1名
11. 9	地域福祉コーディネーター研修会	2名
11. 28	源泉所得税年末調整説明会	1名
12. 3	県ボランティアフォーラム in 和歌山	2名
12. 8	わかやま社協ワーカー勉強会	1名
12. 12	近畿ブロック生活支援コーディネーター学習会	1名

12. 13	社会福祉協議会における介護保険事業検討会	1名
12. 19	市町村社会福祉協議会会長会議	2名
1. 18	地域福祉コーディネーター研修会	1名
2. 3	全国社協職員をつどい	2名
2. 4	全国社協職員をつどい	2名
2. 8	介護支援専門員協会田辺西牟婁支部定例研修会	1名
2. 23	わかやま社協ワーカー勉強会	2名
3. 6	県ボランティア連絡協議会理事会	2名
3. 13	災害用物資の受け取り	2名
3. 16	福祉サービス利用援助紀南ブロック専門員研修会	2名
3. 17	介護専門員近畿ブロック大会	1名
3. 18	介護専門員近畿ブロック大会	1名
3. 23	介護報酬改定に伴う説明会	4名
3. 31	介護報酬改定伝達研修会	4名

⑰障がい児夏季保育の支援

上富田町と保護者が主催する、障がい児の夏季保育を進める「ひまわりの会」に助成しました。

⑱福祉教育の推進(町内各小中高へ計490,000円補助)

児童・生徒の社会福祉への理解を深め、地域連携と社会参加の精神を養うとともに活動を通して住みよいまちづくりを推進しました。

⑲心配ごと相談

上富田福祉センター・市ノ瀬農村改善センター・岩田公民館を会場に、人権擁護委員・行政相談委員・法務局職員等が相談員として対応してきました。

	男	女	計
福祉センター	5	8	13
岩田公民館	1	4	5
市ノ瀬改善センター	1	0	1
計	7	12	19

※相談内容別件数・・・・・・別表1

⑩地域見守り事業

登・下校時に交差点等に於いて、地域のボランティアと共に児童の安全確認を行いました。

校区数 5校区 ボランティア実数 102名

⑪子育て支援事業

くちくまのdeでマルシェの名称で一日、幼児及び児童その家族を対象にイベントを開催しました。各種ゲームコーナーやフード販売等で楽しい一日を過ごす場を提供しました。

参加者数 1,000人

(4) 介護予防事業 (受託事業)

①介護予防一般高齢者施策事業 (転倒骨折予防教室)

一般高齢者が要介護状態等にならないための介護予防サービスを提供しました。

	利用者数		利用者数
4月	191	10月	165
5月	137	11月	130
6月	165	12月	163
7月	164	1月	100
8月	112	2月	148
9月	164	3月	145
		計	1,784

②生きがい活動支援通所事業

各地区の高齢者憩いの家などを利用して65歳以上の高齢者を対象に、介護予防としてとじこもりを無くし、お互いの親睦や交流を図る為レクリエーションなどを行いました。

	利用者数		利用者数
4月	93	10月	96
5月	91	11月	92
6月	93	12月	108
7月	79	1月	79
8月	62	2月	84

9月	89	3月	93
		計	1,059

③通所型介護予防サービス事業（ハナミズキ）

毎週金曜日、上富田福祉センターにおいて、機能向上改善、認知症予防、閉じこもり予防のための支援を行いました。

	利用者数		利用者数
4月	89	10月	89
5月	65	11月	70
6月	83	12月	92
7月	92	1月	86
8月	59	2月	79
9月	90	3月	88
		計	982

④生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）

高齢者の生活支援・介護予防サービスを推進していくこと目的とし、地域における生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築し、整備するため生活支援体制整備を行いました。

⑤生活支援サービスの推進（配食サービス）

配食サービスは、ボランティアの協力を得て一人暮らし等の方々に昼食を届けています。

	配食サービス数		配食サービス数
4月	405	10月	393
5月	429	11月	402
6月	417	12月	404
7月	431	1月	402
8月	437	2月	433
9月	421	3月	485
		計	5,059

⑥外出支援サービス

一人暮らしの高齢者等に対して町内の病院への通院送迎を行いました。

	利用者	利用回数		利用者	利用回数
4月	26	29	10月	43	45
5月	32	35	11月	35	36
6月	36	38	12月	26	27
7月	34	35	1月	28	30
8月	33	39	2月	28	31
9月	33	36	3月	34	34
			計	388	415

2. 在宅福祉サービス事業

(1) 居宅介護支援事業・訪問介護事業・通所介護事業

要介護の方に対して、居宅介護支援事業（ケア・プラン作成）・訪問介護事業（ホームヘルパー）・通所介護事業（デイサービス）を利用者のニーズに応えながら他事業者との連携をはかり実施しました。

(要介護・実人員)

(通所介護2 = くちくまの)

	居宅介護支援	訪問介護	通所介護	通所介護2
4月	189	69	63	48
5月	187	70	60	49
6月	183	66	59	50
7月	185	70	60	49
8月	184	74	60	50
9月	188	76	62	50
10月	187	80	63	51
11月	172	76	62	47
12月	179	81	68	49
1月	176	76	70	48
2月	175	74	66	51
3月	179	77	69	51
計	2,184	889	762	593

(2) 障害者総合支援事業及び地域生活支援事業

障がい者の方に対して、居宅介護事業（ホームヘルプ）・  
日中一時支援事業（デイサービス）を提供しました。

利用状況（実人員）

	障害者総合支援事業	地域生活支援事業	
	居宅介護	移動支援	日中一時支援
	利用者数	利用者数	利用者数
4月	4	0	0
5月	4	0	1
6月	4	0	0
7月	4	0	1
8月	5	0	2
9月	5	0	3
10月	5	0	2
11月	5	0	3
12月	5	0	2
1月	5	0	3
2月	5	0	3
3月	5	0	5
計	56	0	25

(3) 介護保険外介護サービス事業の実施（ヘルパー）

(実人員)

	利用者数		利用者数
4月	5	10月	4
5月	5	11月	6
6月	4	12月	4
7月	2	1月	4
8月	6	2月	2
9月	4	3月	4
		計	50

### 3. 介護予防・生活支援サービス事業

#### (1) 介護予防支援事業・介護予防訪問事業・介護予防通所事業

要支援の方に対して、介護予防支援事業（ケアマネジメント）・介護予防訪問事業（訪問型サービス）・介護予防通所事業（通所型サービス）を利用者のニーズに応えながら包括支援センターと連携をはかり実施しました。

(要支援・実人員)

(介護予防通所2＝くちくまの)

	介護予防支援	介護予防訪問	介護予防通所	介護予防通所2
4月	26	53	24	12
5月	32	52	23	12
6月	29	53	26	13
7月	32	56	25	13
8月	28	53	21	13
9月	29	52	22	11
10月	26	54	22	13
11月	22	51	19	13
12月	26	53	18	12
1月	27	52	19	12
2月	29	54	20	11
3月	26	48	24	11
計	332	631	263	146

[別表1] 心配ごと相談

相 談 事 項		処 理 状 況					
		解 決	再 来	民 生 委 員	他 機 関	そ の 他	計
1	生 計				3		3
2	年 金						
3	職 業 ・ 生 業				2		2
4	住 宅				3		3
5	家 族				2		2
6	結 婚						
7	離 婚				2		2
8	健 康 ・ 衛 生						
9	医 療						
10	精 神 衛 生						
11	人 権 ・ 法 律						
12	財 産				1		1
13	事 故						
14	児 童 福 祉 母 子 保 健						
15	教 育 ・ 青 少 年						
16	障 害 ( 児 ) 者 福 祉						
17	母 子 ・ 父 子 福 祉						
18	苦 情				5		5
19	老 人 福 祉						
20	そ の 他				1		1
計							19